

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

急性白血病の骨髄病理組織における診断および治療後の変化に関する臨床病理学的検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2024 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日に昭和医科大学病院で急性白血病と診断され、骨髄検査を受けた患者さん

2. 研究目的・方法

急性白血病の診断において、一部の白血病は遺伝子変異の検出によって確定診断が可能となっており、遺伝子診断の重要性が増していますが、骨髄の病理組織標本から得られる情報も診断に大きく寄与しています。また、白血病の治療後の骨髄の状態を正しく評価することは病勢の把握や今後の治療方針の決定に重要な役割を果たしています。

私たちは骨髄の病理組織標本の解析を行い、遺伝子変異の推定につながる所見や治療効果の判定を正しく行うために有用な所見などについて検討し、急性白血病の診断と治療の向上に役立てたいと考えています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2030 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

病理検体（診療における病理組織診断で使用した検体）、病理診断に付随する資料（病理診断報告書、病理診断申込書、細胞診検査報告書）、臨床情報（年齢、性別、臨床経過、血液検査結果、骨髄検査結果、遺伝子検査結果、画像（CT、MRI など）検査結果、治療情報）

（患者さんに新たな検体採取をお願いすることはありません）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学医学部	臨床病理診断学講座	本間まゆみ
研究分担者	昭和医科大学医学部	臨床病理診断学講座	中山真悟
	昭和医科大学医学部	臨床病理診断学講座	大平泰之
	昭和医科大学医学部	臨床病理診断学講座	村井聡
	昭和医科大学医学部	臨床病理診断学講座	塩沢英輔
	昭和医科大学医学部	臨床病理診断学講座	瀧本雅文
	昭和医科大学医学部	臨床病理診断学講座	矢持淑子
	昭和医科大学医学部	内科学講座血液内科学部門	服部憲路

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部臨床病理診断学講座

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

氏名：本間まゆみ

電話番号：03-3784-8122

(臨床病理診断学講座)